

東池袋四丁目地区第一種市街地再開発事業の現状について

1、保留床交渉経過

平成9年4月以降、現在まで資料提供している企業は22社、具体的に交渉を行った企業は9社となっている。そのうち回答のあった企業が4社、残り5社については現在も継続して交渉中である。

4月に組合事務局に「事務連絡会」を設置し、これまで20回に及んで情報交換を行い積極的に保留床交渉に取り組んできている。

交渉に当たっては、購入希望企業とヒヤリングの第一段階の交渉、そして企業の社内協議等を経て提示された内容についての第二段階の交渉と進められることになる。

回答が得られるまで数カ月要することになり、現在、交渉中の企業と価格的にもあと一步のところまで来ているものの、残念ながら現時点では確定するに至っていないのが現状である。

1) 資料提供している企業等

- ・不動産関係 : 8社
- ・金融関係 : 7社
- ・生命保険関係 : 3社
- ・その他 : 4社

2) 具体的な交渉を行った企業等

- ・不動産関係 : 6社
- ・金融関係 : 3社

3) 現在交渉中の企業と回答予定時期

- ・不動産関係 : 3社 11月末 (継続中及び10月中旬資料提示した企業)
- ・金融関係 : 2社 11月下旬 (10月末回答予定の企業及び継続中企業)

2、今後の予定

11月6日組合理事会が開催され、理事会としては現在交渉中の企業に再度回答を促し、11月末を期限として方針を出し、組合員に諮り事業計画を作成したいとしている。

3、保留床処分状況

名称	床面積	確定床面積	未確定面積	備考
業務床	43,000㎡	26,000㎡	17,000㎡	事務所、公共施設、店舗
住宅床	12,500㎡	12,500㎡	0㎡	住宅(権利者、借上)、店舗
合計	55,500㎡	38,500㎡	17,000㎡	